

# 交野市教委ニュース

第105号(平成30年12月5日発行)

## 交野が原学園 小中一貫教育 公開授業

11月28日(水)、交野が原学園(一中校区)で行われた公開授業についてお伝えします。小中一貫教育モデル校区として、4月当初からこの日に向けた交流や研修を重ね、「交流と連携で育む交野が原っ子」をスローガンに取り組みられてきました。交野が原学園の先生方が9教科に分かれ、協働して小中一貫の視点で授業づくりに取り組み、チームとして公開授業・分科会を行いました。

## 交野小学校・長宝寺小学校・第一中学校 公開授業 及び分科会



交野小学校では理科・外国語活動・音楽・図画工作、長宝寺小学校では算数、第一中学校では国語・社会・保健体育・技術家庭の授業が市内の教職員対象に公開され、これまで交野が原学園の教職員が校種の壁を越えて授業づくりに取り組んできた成果発表の場となりました。また、他学園の教職員は、モデルとなる取り組みから多くのことを熱心に学び取っていました。

公開授業後には、教科別の分科会が実施され、各教科の取り組みの成果や課題について話し合われる等、今後の方向性についての検討がなされました。

小・中学校9年間を見通したカリキュラム編成や授業づくりは、交野が原学園において着実に進展し、その成果を他学園に普及することができています。市教委としても、交野市全体の小中一貫教育の更なる発展に向けて支援を継続していきます。

## テレビ会議システムを活用した全体講演会



全体講演会では、京都産業大学 理学部数理科学科 牛瀧文宏教授をお招きし、本市の小中一貫教育の方向性についてご講演いただきました。その中で、教科教育における小中一貫教育の意義とその実践具体例の紹介、更には授業外における連携の必要性についてご助言いただき、学園ごとの取り組みはもとより、市全体の小中一貫教育の進むべき道筋について確認する機会となりました。

また、本講演会は、交野市ロータリークラブから寄贈いただいた「テレビ会議システム」を活用する機会となりました。牛瀧教授には長宝寺小学校にてご講演いただき、他の2校に同時中継を行うことで、教職員全員が異なる会場で同一の講演内容を聴講することができました。

本システムについては、今回のような講演会での活用はもとより、学校間での会議等で移動時間の短縮や資料準備の効率化等の利点が見込まれます。市教委としても、今後も本システムの更なる有効活用について推進していきます。